

みやきた新聞
令和6年7月26日
7月号
発行:宮古北高等学校

生徒会役員決定!

七月三日(水)に生徒会役員選挙が行われました。応援者は立候補者の人柄やこれまでの実績などを説明し、ぜひ当選させてもらえよう訴えました。立候補者はこれからの北高をより良くするためそれぞれが考える公約を堂々と演説し、清き一票を呼びかけました。その結果、立候補者全員が信任され、生徒会役員が決定しました。二十五日(木)に認証式が行われ、一人ひとり校長先生から認証書を手渡されました。新任された方々は次のとおりです。

- 生徒会長 二一A 大下 真寿 さん
- 副会長 二一A 関川 暖人 さん
- 副会長 一一A 福士 康介 さん
- 書記 二一A 佐々木 優花 さん
- 会計 一一A 盛岩 晴 さん
- 応援団長 二一A 鈴木 愛里 さん
- 応援副団長 二一A 田村 韻 さん
- 応援副団長 一一A 鈴木 煌翼 さん

新会長の大下さんは「今以上に楽しい学校、前向きになれる学校にしたいと思っています。そのために、夏休みを思いっきり楽しんで良い思い出をつくってほしい。そして、それを糧に新学期前向きにがんばりましょう」と挨拶しました。

この八名はそれぞれ志を持っており、北高がより一層飛躍しそうな予感がします。役員以外の生徒の皆さんもこの八名任せにするのではなく、支えながら一緒に、みんなで北高を盛り上げていきましょう。

最後に三年生旧役員の皆さん、辛いこともあったと思いますが、皆さんが繋いだバトンは確実に新役員に引き継がれました。北高発展のためにご尽力くださり、本当にありがとうございました。お疲れ様でした。



マナーアップ講座



七月十九日(金)、1・2年生の総合的な探究の時間を利用して、ジョブカフェいわての方を講師とし、マナーアップ講座が開かれました。近い将来の就職試験や職場見学に向けて、態度や礼儀、言葉遣い等を教えてもらいました。普段の生活から意識していきましょう。

奉仕の精神溢れる北高～ボランティアへの参加～

七月六日(土)、十三日(土)の両日、国立公園・海水浴場クリーン大作戦が行われました。海水浴場開設に向けて幅広い年代のボランティアの方々と国立公園や海水浴場を綺麗に清掃するものです。六日が三王園地と女遊戸海水浴場、十三日が浄土ヶ浜でした。両日とも天候に恵まれ、暑い中での作業となりましたが、参加した生徒たちは暑さにも負けず一生懸命取り組んでいました。今年は募集期間が短かったにも関わらず多くの北高生が応募してくれましたし、両日とも参加してくれた生徒もいました。さすが「奉仕の精神溢れる北高」です。



岩手県吹奏楽コンクール沿岸地区大会

七月六日(土)釜石市民ホールにて、第六十二回岩手県吹奏楽コンクール沿岸地区大会が開催されました。本港吹奏楽部は高等学校小編成の部に出場し、銅賞を受賞しました。少ない人数ながら日々の練習を一生懸命行っている吹奏楽部員。今後の活躍を生徒・職員一同楽しみにしています。賞状は、部を代表して二年三浦 愛加さんに校長先生より授与されました。



中学生一日体験入学

七月五日(金)、中学生一日体験入学が行われました。市内の中学校十校から三十九名の中学生が参加してくれました。生徒会執行部による学校紹介では、中学生の緊張をほぐすように楽しくプレゼンテーションしてくれました。これにより明るい雰囲気が出来上がり、中学生も楽しく授業参観や体験授業、部活動体験が出来たことと思います。北高の魅力を感じた中学生もたくさんいたのではないのでしょうか。

お知らせ

七月は行事が多く、一枚の紙面では紹介しきれませんでした。一年生が行った「たろう魅力発見プロジェクト」、二年生が行った「ジョブシャドウイング」、「放課後生徒会活動」等の様子は八月号で紹介いたします。お楽しみに。

お知らせ

学校ホームページ、ノートのページへのアクセスがしやすくなるようQRコードを載せます。ノートのページでは主に行事での様子を写真中心にお伝えしていきます。ぜひアクセスしてください。

学校のページ



ノートのページ



宮古北高校では、体験学習や探究活動を推進し、思考力・判断力の育成に努めており、また、職業理解を深めるフィールドワークや、地域での農業体験を行うなど、学校全体でキャリア教育に取り組んでいます。学校規模としては大きくはありませんが、生徒が主体となり力を合わせて教育活動を展開しています。生徒のボランティア活動を充実させ、地域に貢献して参りますので、ご支援ご協力をお願い致します。令和六年七月二十六日 文責 宮古北高校副校長